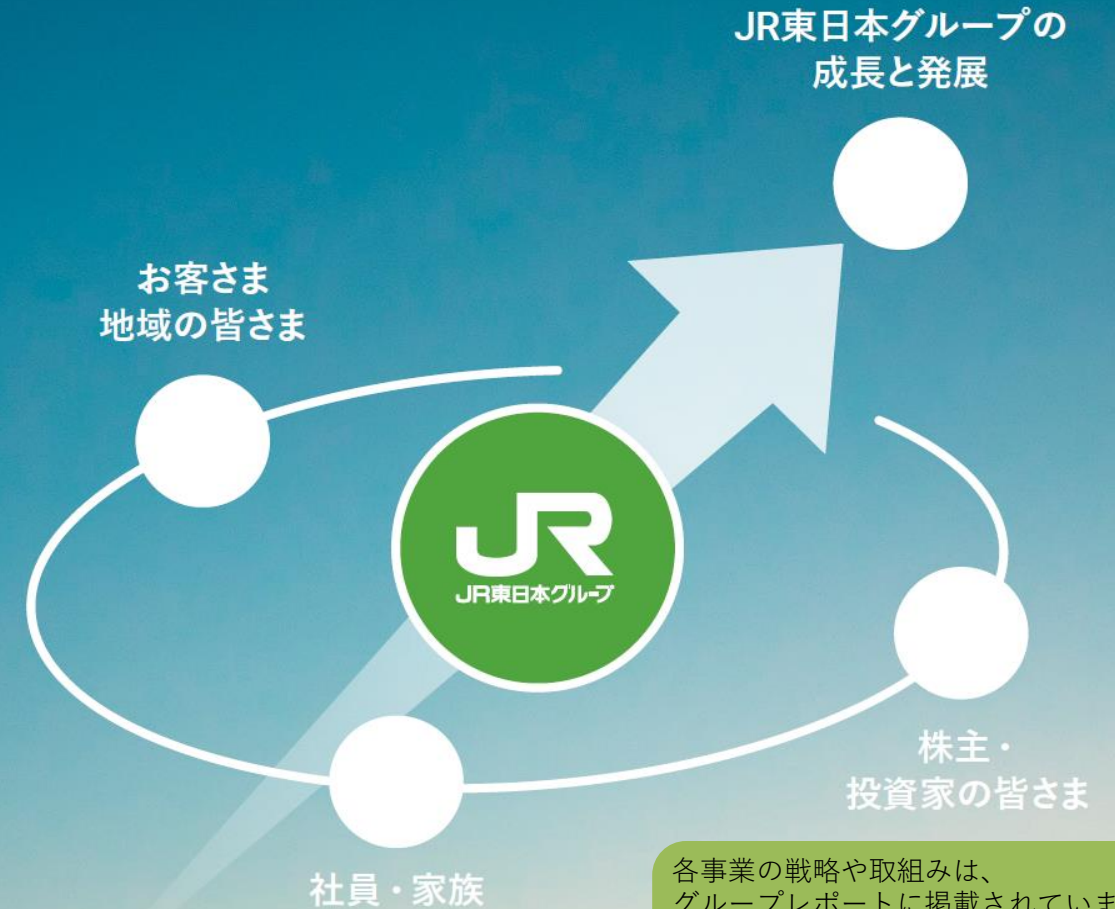


JR東日本が目指す「ヒト」を起点とした
地域との共創・まちづくりの取り組み



東日本旅客鉄道株式会社

すべての人の
心豊かな生活の実現と
持続可能な成長を図る
「四方良し」の
志の高い企業グループ



各事業の戦略や取組みは、
グループレポートに掲載されています

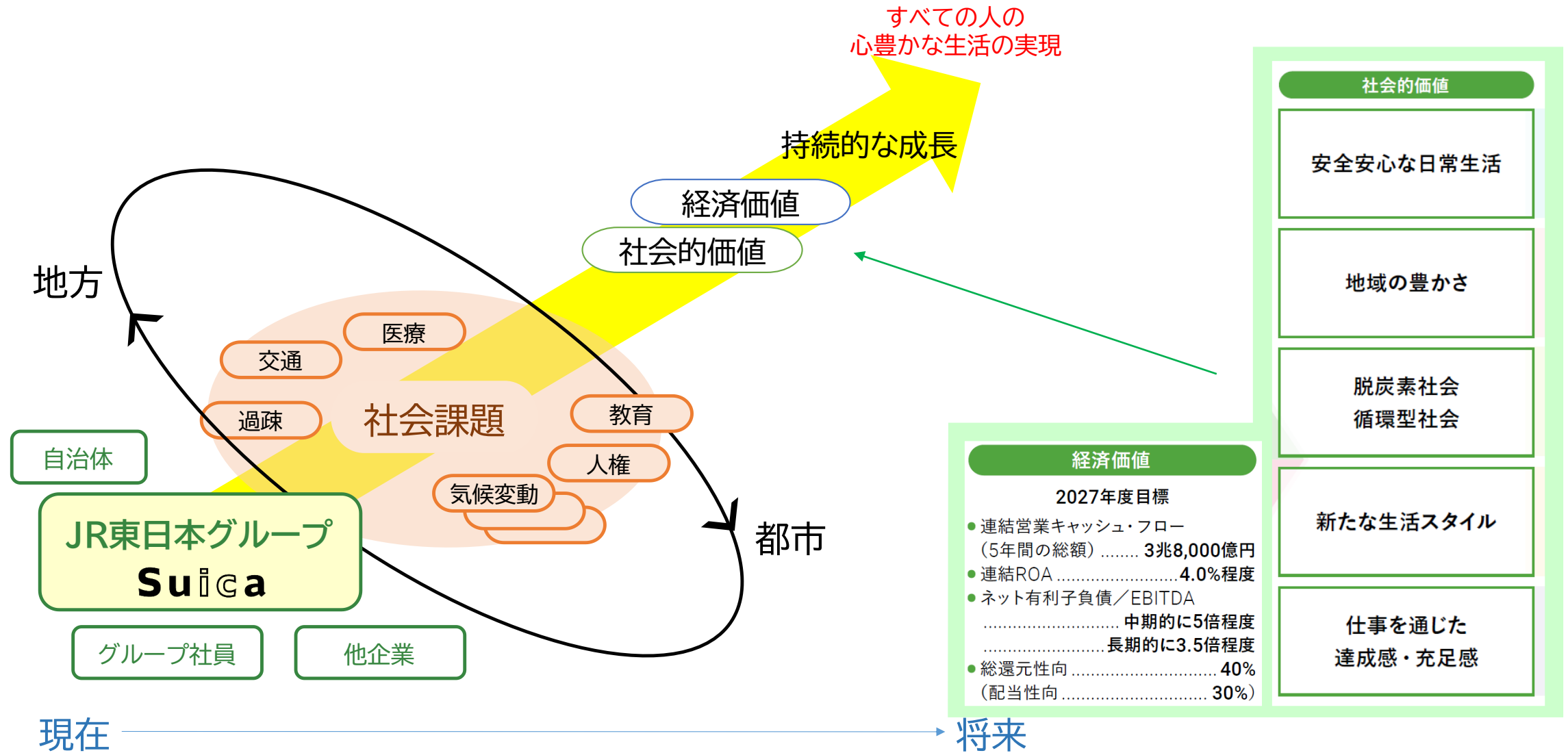


JR東日本HP
上にて公開中



JR東日本グループは、モビリティと生活ソリューションの2つの軸で
経営を支え、事業を通じた社会課題の解決に取り組むことで、
サステナブルな成長を実現します。

- ・ 当社グループは、地域社会の持続的な発展に真摯に向き合い、課題を解決する期待に応えられる存在
- ・ 社会課題の解決が社会的価値を生み、経済価値につなげることで持続的な成長を創り出していくことを目指す



持続性が懸念される日本の地域の課題

しごと（地域産業支援）

- ・ 1次産業の担い手不足と高齢化
- ・ 雇用情勢の悪化（2次*工場海外移転）
- ・ 対大都市圏との所得水準格差（3次）
- ・ 域内経済規模の縮小

まち（まちづくり）

- ・ シャッター街、百貨店撤退
- ・ 学校統合、にぎわい喪失
- ・ 地域風景の悪化、まち魅力低下
- * 中心市街地衰退、耕作放棄地、旅館街衰退 etc.

ひと（地域の担い手）

- ・ 高齢化加速
- ・ 人口減少加速
- * 特に出産適齢期女性の流出（少子高齢化加速）

地域の衰退

- * 消滅可能性都市

当社グループの取り組み

まちづくり部門が取り組む、ハード（development）とソフト（creation）が一体となった発展性ある地域創生

地域産業の支援と創造

- * 6次化と新たな産業クラスターの創造

駅商業と中心市街地の活性化

- * 地域インフラとしての商業の維持と
中心市街地の活性によるコミュニティ維持

地域流動創出と医療機能の充実

- * 子育て世帯～高齢化世帯の共通ニーズ

地域との共創活動

（事例：沿線まるごと(株)×八王子支社）

- * 地方創生人材の育成
- * 地方事業運営と展開拡大
- * ヒト起点の地域活性事業サービスの展開



沿線まるごとホテルプロジェクト



沿線まるごとホテルプロジェクト～事業の舞台～

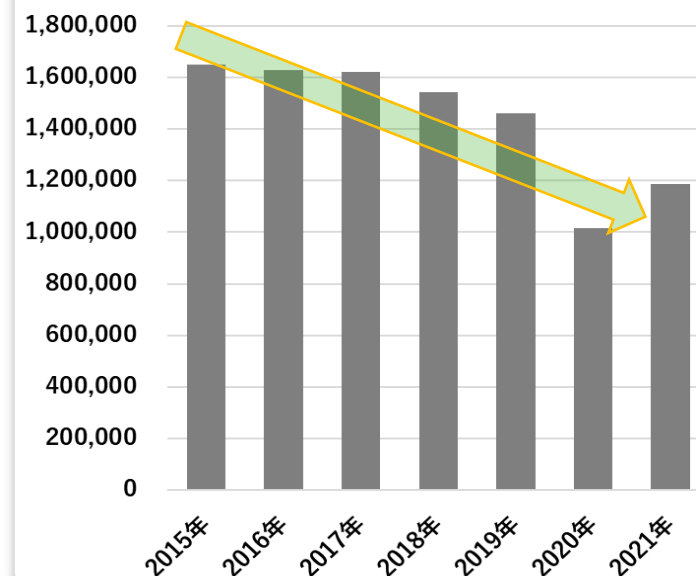
東京でありながら、町全体が国立公園に指定され大自然に囲まれており、多摩川源流地区として都民の命の水源地。

過疎高齢化・人口減少が止まらず、魅力ある地域コンテンツも衰退傾向で地域の文化・事業継承も困難になっている。

生産年齢人口減により鉄道乗車人員も減に→JR東日本も路線維持・インフラ維持に向けて2018年に観光路線化を打ち出した。



アドベンチャーラインの降車数(人)



沿線まるごとホテルプロジェクト

沿線まるごとホテル とは…



無人駅

ホテルのフロント



空き家

ホテルの客室



地域住民

ホテルのキャスト

過疎高齢沿線地域の課題を資源に変換し、沿線をまるごと一つのホテルに見立てて、地域全体でおもてなす。

イベントで1万人が一回だけ来て終わりではなく、同じ1万人でも100人が100回くる集落を目指す。

地域会社 沿線まるごと(株)を設立



47%



さとゆめ
LOCAL BUSINESS INCUBATOR

53%



地域経済が循環するように、地元の無人駅内に運営地域ベンチャーを設立し、地域事業者の参画も図る。



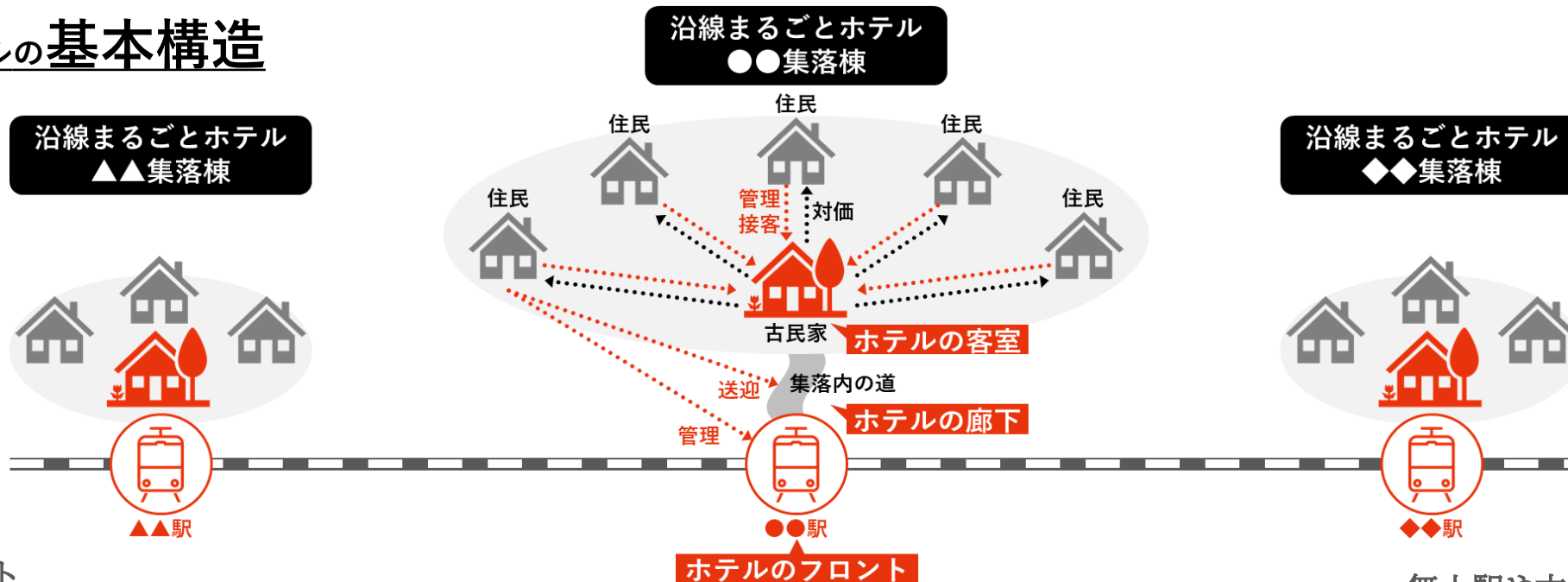
【設 立】 2021年12月3日

【資本金】 7,500万円

【事務所】 東京都奥多摩町
JR鳩ノ巣駅内（無人駅内）

沿線まるごとホテルプロジェクト

沿線まるごとホテルの基本構造



「駅と集落」のユニットを増やしていくことで、「沿線まるごとホテル」の世界観が醸成。

無人駅や古民家の管理・接客を、集落住民が行う。
住民のアイデンティティを守り、かつ金銭的メリットを発生させることで、自律的な運営を実現。

「集落や駅を選んで泊まる」
「無人駅に泊まりに行く」
体験価値を提供。

提供する
地域体験
コンテンツ例



沿線まるごとホテル～これまでの軌跡～

コロナ禍でも期間限定の沿線まるごとホテルツーリズムを造成・実施(数々の実証を実施)

「無人駅から始まる源流への旅」



実施期間：2021年2月～4月

90組完売、稼働率100%

客単価3万円達成・満足度100%

事業化希望率100%

「奥多摩発 五感をひらく、 源流への道」



実施期間：2022年2月

沿線ガストロノミー、森林セラピー等
新コンテンツ開発、稼働率84%
(予約は40組完売)

「小さな風景を感じる モビリティツーリズム」



実施期間：2022年10月～12月

電動バイク、電動自転車によるツアー造成、
ツアー稼働率76%、満足度100%
21のメディアに露出



コロナ禍でも、
ふるさとを五感で感じる体験が顧客評価につながった。
下がり続けていた青梅線乗降客数も上昇傾向に。



青梅駅-奥多摩駅間
対2021年度乗降数 114%

実証期間中
乗降客数
対前年



白丸駅
169%



奥多摩駅
163%

沿線まるごとホテル～これまでの軌跡～

古民家ホテル・ツーリズム以外でも地域と連携した地域課題解決・コンテンツ開発を実施

「沿線まるごとラボ」開所



開所：2022年6月1日

無人駅が有人駅へ

鳩ノ巣駅に地域事業者・住民・自治体
が集い、イノベーション創出拠点に。
ホテルのフロントが開業。

「青梅線 多摩の地酒列車」



実施期間：2022年10月、11月、2023年1月 3回運行

地域への経済効果1,000万円

お客さま満足度100%

コロナで苦しんだ地元 3酒造との連携強化

「走れ!みんなの青梅線」



実施：2022年3月

青梅線の暮らし発信

沿線保育園と青梅駅等に
子供達から見たアドベンチャー
ライン絵画を展示、乗車体験。

沿線まるごとホテル～これまでの軌跡～

沿線まるごとモビリティツーリズム第2弾～体験型新モビリティでの地域ツーリズム構築～



【実施期間】
2023年10月18日～

【実施個所】
・ 青梅線 鳩ノ巣駅
・ 五日市線 武蔵五日市駅

【モビリティ】
・ 電動トゥクトゥク
・ 電動キックボード
・ 電動スポーツバイク



【稼働率】 鳩ノ巣駅70%超、武蔵五日市駅35%程度。

【内 容】 モビリティベンチャーと連携し無人駅・無人オペレーションによる事業化検証と点在する秘境コンテンツを巡るツーリズムプランの構築。

環境に優しいモビリティ活用により自然環境保全の維持・促進。

沿線まるごとホテル～これまでの軌跡～

第7回ジャパン・ツーリズム・アワード

最高賞「国土交通大臣賞」 & 「学生が選ぶアワード賞」 のダブル受賞



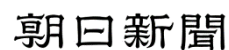
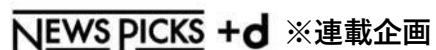
発表：2023年 9月 5日
表彰式：2023年10月26日



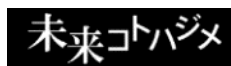
国内外140件の応募の中、地域課題を顧客価値へと転換し魅力に繋げている点や、地域全体の魅力で集客を図っていると同時に公共交通の利用を促す役割も担っている点が評価されての受賞。

各メディア露出による 地域へのスポットライト・地域PRに

2021年～2023年で50以上のメディア露出



他



青梅商工会への加入・講演

多摩イノベーション
事業での講演

ミッドタウン八重洲
での講演

モーニングピッチ
東京での講演

地元事業者との
座談会

地元内外での
普及活動



各メディア露出による 地域へのスポットライト・地域PRに

Forbes 地域活性化・モビリティ部門受賞



東日本旅客鉄道 八王子支社 地域共創部の会田均とさとゆめ代表取締役CEOの嶋田俊平（写真左から）



日経クロストレンド 未来の市場をつくる100社認定



未来の市場をつくる100社【2025年…
前の記事 第1回/全13回 次の記事

沿線まるごと

沿線丸ごと「ホテル化」

さとゆめ（東京・千代田）とJR東日本の共同出資会社。沿線全体をホテルに見立てる地域活性化プロジェクト「沿線まるごとホテル」に取り組む。同プロジェクトでは、JR青梅線沿線に点在する無人駅の駅舎や空き家をホテルのフロントやロビーとして活用し、沿線集落の空き家をホテルの客室に改修。地域住民とともにホテル運営を行い、沿線を一つのホテルのように楽しめる仕組みを構築する。2024年5月に、沿線まるごとホテルプロジェクトの中核となる施設「Satologue」のレストランおよびサウナがオープンした。25年春には、宿泊棟も開業予定。

Newsweek SDGsアワード 最優秀賞&地域課題部門賞受賞

Newsweek



地域との協業実績



小菅村長、奥多摩町長と協議



地域住民によるガイド



奥多摩町・青梅市他の観光事業者と交流



地域事業者と地域住民との駅舎清掃

自治体 | 4 自治体

- 奥多摩町
- 青梅市
- 丹波山村
- 小菅村

地域事業者・協業団体 | 約22社

- おくたま地域振興財団
- 白丸地区・境地区自治体
- 青梅市観光協会
- OPT
- PORT Okutama
- カフェ山鳩 etc

地域住民 | 約30名

- 土屋一昭氏(奥多摩町森林セラピーガイド)
- 市川和男氏(奥多摩町白丸地区ガイド)
- 細川春雄氏(小菅村ガイド・おもてなし等) etc

沿線まるごとホテル～今後の展開～

- 沿線まるごとホテルとして沿線DMO化を目指し、地域プレーヤーと共に駅と集落ごとのコンテンツを提供。
- これまで点在していた地域コンテンツを鉄道で線にしてつなげ、面全体で地域に大きな光が当たるように「沿線をまるごと楽しむホテル」として地域体験を造成中。
- 無人駅ごとに綴られる地域物語を何度でも選択、宿泊体験をしてもらうことで、里の一人として持続可能な地域づくりに貢献してもらう。



沿線まるごとホテル～今後の展開～

青梅線(奥多摩エリア)での
ツーリズムモデルを確立し、
同様に過疎高齢化の課題を
抱える他沿線地域への展開を
目指す。
TOKYOから地方創生モデル
を目指す。

2021年度～ STEP 1

青梅線沿線での
実証・会社設立

2024年度～ STEP 2

青梅線で
本格展開
多駅展開

2026年度～ STEP 3

第2弾沿線での展開

- ・小海線
- ・久留里線
- ・石巻線
- 等々

2040年迄に
全国30沿線
での事業
展開

沿線まるごとホテルのツーリズムブランド

- ・村民・町民の一人になるツーリズム
- ・「ふるさと」となるツーリズム
- ・課題が価値へ変わる体験をするツーリズム
- ・集落・駅ごとの物語を堪能するツーリズム
- ・地域をまるごと何度も楽しむツーリズム



(参考) 青梅線同様に過疎高齢化により各地で広がる赤字衰退路線

NHK NEWS WEB
NEWS WEB 関東 NEWS WEB

JR西日本 収支公表 全30区間赤字“路線のあり方議論を”

11月30日 17時10分

JR西日本は沿線の人口減少などで利用客が減少している30の区間について、昨年度(2021年度)までの3年間の平均の収支を明らかにしました。公表されたすべての区間で赤字となっており、会社では、沿線自治体などと路線のあり方について議論を進めたいとしています。

【詳細データ】JR東日本 66区間の赤字額公表 総額679億円に

2022年11月24日 20時57分

赤字が続く地方鉄道の今後の在り方が課題となる中、JR東日本は利用が特に少ない66区間の昨年度(2021年度)の収支を公表しました。全区間で総額679億円を超える赤字となっており、地元自治体との間で今後、バスへの転換なども含めて協議を進める方針です。

NHK NEWS WEB
NEWS WEB 関西 NEWS WEB

JR北海道が全21区間赤字 22年3月期は790億円

2022年6月12日 18:35

【詳細データ】JR東日本 66区間の赤字額公表 総額679億円に

線名	営業増益	増減幅
横室線(富良野-新得)	▲661	74
留萌線(深川-留萌)	▲606	21
宗谷線(名寄-根室)	▲2775	▲134
横室線(釧路-根室)	▲1160	33
横室線(滝川-富良野)	▲1105	▲133
室蘭線(沼ノ端-岩見沢)	▲1082	79
釧路線(重根-網走)	▲1752	▲63

NHK NEWS WEB
NEWS WEB JR九州

JR四国 2020年度 全路線で赤字 採算悪化し厳しい経営続く

2022年5月17日 15時47分

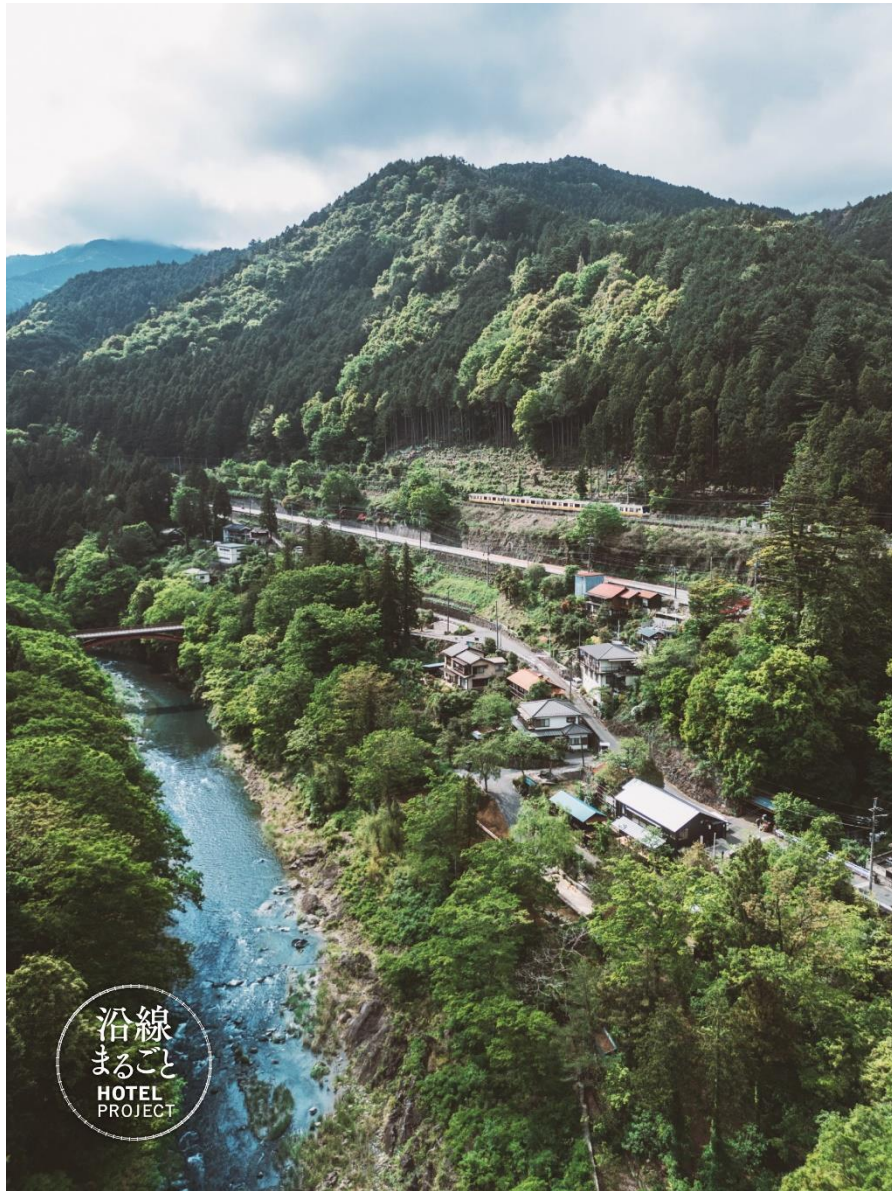
JR九州のローカル線、赤字51億円 21年度合計

2022年5月17日 16:00

JR九州は2021年度に1キロメートルあたり1日の平均乗降人数(輸送密度)が2000人未満だった13路線16区間の赤字額の合計が51億円になったと発表した。前

沿線まるごとホテル 新施設ブランド「satologue(サトログ)」 および開業

青梅線を一つのホテルに。「沿線まるごとホテル」拠点施設として2024/5/16に 里とつむぐレストラン・サウナ「Satologue」が開業！



沿線まるごとホテル 新施設ブランド「satologue(サトログ)」 および開業

青梅線を一つのホテルに。「沿線まるごとホテル」拠点施設として築130年の古民家(空き家)を改修し、
2024/5/16に 里とつむぐレストラン・サウナ「Satologue」が開業。



奥多摩町長、青梅市長、JR八王子支社長、
各観光協会長、大家さんで開業祝



ビオトープに奥多摩名産品わさびの
わさび田を再現。



移住してきた若手シェフ2名による青梅-奥多摩の食材や地場で捨てられてしまう
食材を利活用した「沿線ガストロノミー」のコース料理。



奥多摩の森林や川・水を表現し、「guntu」を手掛けた建築家「堀部安嗣」氏による自然と一体となるサウナ。

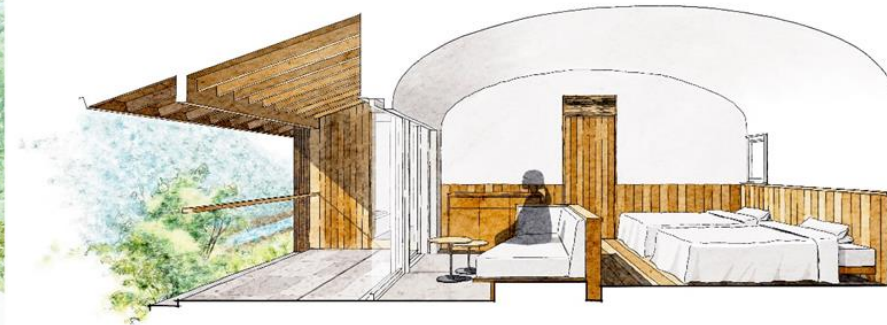


サウナ飯の「ヤマメバーガー」

ご予約はこちら⇒ <https://satologue.com/>

沿線まるごとホテル 新施設ブランド「satologue(サトログ)」 および開業

2025年5月25日 「Satologue」宿泊棟が開業し、沿線まるごとホテルとしてグランドオープン！



ご予約はこちら⇒ <https://satologue.com/>